



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9790 URL http://www.fukuicompu.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔野 勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,047	4.6	464	9.5	475	8.8	299	14.7
26年3月期第1四半期	1,957	14.7	424	90.2	437	89.7	260	106.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 330百万円 (25.8%) 26年3月期第1四半期 262百万円 (123.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	26.06	—
26年3月期第1四半期	22.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,387	8,286	72.8
26年3月期	11,727	8,242	70.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,286百万円 26年3月期 8,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—				
27年3月期（予想）		0.00	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

※当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成27年3月期（予想）の期末の1株当たり配当金については、株式分割後の金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の期末の1株当たり配当金は25円00銭となります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,070	0.2	835	△4.5	850	△5.2	545	△6.2	23.72
通期	8,300	△5.3	1,770	△12.4	1,800	△12.8	1,150	△9.8	50.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であります。これにより、平成27年3月期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期（累計）は47円44銭、通期は100円11銭となります。

また、当該株式分割については、四半期決算短信（添付資料）8ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（重要な後発事象）」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	11,500,000株	26年3月期	11,500,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	12,102株	26年3月期	12,102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	11,487,898株	26年3月期1Q	11,487,956株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)における当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,047百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益464百万円(前年同期比9.5%増)、経常利益475百万円(前年同期比8.8%増)、四半期純利益299百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①建築CAD事業

平成26年4月の消費増税の影響で、当四半期は新設住宅着工戸数が前年の約10%減・持家着工戸数が約20%減と、前年度の駆け込み需要から一転して市場の冷え込みが見られました。しかし、6月頃から回復の兆しは見えており、新規販売も徐々に戻ってきております。また、設計部門においては新省エネ基準の対応に強い関心が集まっており、省エネシミュレーション関連のオプションは引き続き堅調な足取りで伸びております。ソフトウェア以外では、当期中に発売予定の「ARCHITREND Z」のシステムアップ商品に対するユーザーの期待感から保守サービスの加入が増加し、新規販売の落ち込みを大きく補うこととなりました。この結果、建築CAD事業の売上高は974百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益は105百万円(前年同期比37.6%減)となりました。

②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、国土強靱化計画による業務量増加に伴うライセンス追加とWindowsXPサポート終了に伴うシステムのバージョンアップ需要が増加しました。また地籍調査業務が新たに発注された地区では専用システムの導入が進んでいます。この結果、主力商品「BLUETREND XA 2014」・「Mercury-Evoluto 2014」・「LandMap Evoluto」の新規売上、既存売上は共に伸長しました。また、土木CADソフトウェアについては、国交省が推進するCIM(Construction Information Modeling)及び、情報化施工に対応するための三次元データ活用が加速し始め、三次元データ作成機能を持つ土木専用CADへ切り替えるお客様への導入が拡大しました。この結果、測量土木CAD事業の売上高は1,072百万円(前年同期比14.5%増)、営業利益は328百万円(前年同期比54.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、11,387百万円となり、前連結会計年度末より339百万円減少しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,452	4,414
受取手形及び売掛金	2,058	1,652
商品及び製品	30	23
仕掛品	3	24
原材料及び貯蔵品	13	10
繰延税金資産	353	201
その他	113	341
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	7,020	6,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,611	1,594
土地	1,096	1,096
その他(純額)	86	89
有形固定資産合計	2,794	2,781
無形固定資産		
のれん	10	7
その他	63	38
無形固定資産合計	73	45
投資その他の資産		
投資有価証券	1,368	1,416
繰延税金資産	54	53
その他	424	432
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	1,838	1,895
固定資産合計	4,707	4,722
資産合計	11,727	11,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51	42
未払法人税等	463	25
前受金	1,399	1,609
賞与引当金	293	129
役員賞与引当金	60	12
その他	996	1,043
流動負債合計	3,264	2,863
固定負債		
繰延税金負債	216	234
長期未払金	3	3
固定負債合計	220	238
負債合計	3,484	3,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	4,062	4,075
自己株式	△5	△5
株主資本合計	7,785	7,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457	488
その他の包括利益累計額合計	457	488
純資産合計	8,242	8,286
負債純資産合計	11,727	11,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	1,957	2,047
売上原価	405	427
売上総利益	1,551	1,619
販売費及び一般管理費	1,127	1,154
営業利益	424	464
営業外収益		
受取配当金	4	6
受取保険金	1	1
受取手数料	2	2
その他	4	1
営業外収益合計	13	11
経常利益	437	475
税金等調整前四半期純利益	437	475
法人税、住民税及び事業税	14	23
法人税等調整額	161	152
法人税等合計	175	176
少数株主損益調整前四半期純利益	261	299
少数株主利益	0	—
四半期純利益	260	299

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	261	299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	31
その他の包括利益合計	0	31
四半期包括利益	262	330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261	330
少数株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,020	937	1,957	—	1,957
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,020	937	1,957	—	1,957
セグメント利益	168	213	381	43	424

(注) 1. セグメント利益の調整額43百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	974	1,072	2,047	—	2,047
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	974	1,072	2,047	—	2,047
セグメント利益	105	328	433	31	464

(注) 1. セグメント利益の調整額31百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成26年4月1日に当社の事業でありました「ITソリューション事業」の各事業を「建築CAD事業」を営む子会社に事業譲渡したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「建築CAD事業」、「測量土木CAD事業」及び「ITソリューション事業」の3区分から、「建築CAD事業」及び「測量土木CAD事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、平成26年8月7日開催の取締役会において、以下のとおり、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割の目的及び定款変更の理由

当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

この株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、平成26年10月1日をもって当社定款第6条（発行可能株式総数）を変更いたします。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成26年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	11,500,000株
今回の分割により増加する株式数	11,500,000株
株式分割後の発行済株式総数	23,000,000株
株式分割後の発行可能株式総数	60,000,000株

3. 株式分割の日程

基準日公告日	平成26年9月12日
基準日	平成26年9月30日
効力発生日	平成26年10月1日

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	11円36銭	13円03銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。